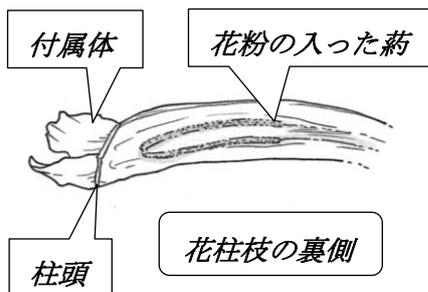




【アヤメの仲間の花】

5月に入るとアヤメやハナショウブなどのアヤメ科の花が次々と咲いてきます。「いずれアヤメかカキツバタ」という言い回しがあるように、日本にはアヤメの仲間が多くあり似たような花姿をしています。花を見てすぐ名前が出てこないこともあります。今はネットで検索したり、花の名前を教えてくれるアプリなどもあって、昔よりは調べやすくなっているのではないのでしょうか。いろいろなアヤメの仲間を見た時、どこに雌しべや雄しべがあるかわかるでしょうか？バラやウメなどは花の中をのぞくと、中心に雌しべや雄しべを見つけることができます。しかしアヤメのような形の花は、中心をのぞいても見つかることができません。花卉のように見えるものが上向きに3枚、下向きに3枚あります。上向きのものを内花被片、下向きのものを外花被片と呼んでいます。では雌しべと雄しべはどこにあるかというと、下向きの外花被片の上にもう一枚くっついているものがあります。これは花柱枝と呼ばれるもので、手で触ると持ち上がります。雄しべの花粉の詰まった葯は、花柱枝の裏側にすっぽりと収まっていて、外からは見ることはできません。雌しべは花柱枝の先についたひだ飾りのような所（付属体）についています。雌しべの先の柱頭が、反り返った付属体の基部に細い溝のようについていています。私たちが知っている雌しべの形とはまったく違い、ここに花粉がつくと種

ができることとなります。問題は花柱枝の裏側に隠れるようについていて花粉を、どのようにしてこの小さな柱頭につけるのでしょうか？これにはハナバチ類などの虫の協力がいられます。ハナバチが外花被片と花柱枝のせまい隙間にもぐりこんで、奥にある蜜を吸いに行く時に背中に花粉がつきます。次に別の花にもぐりこんだ時には、この背中の花粉が入り口にある柱頭にこすり落とされて付き、受粉が完了します。どこかで花を見かけたときは、花をじっくり眺めてみてください。



絵・文：奥井里実相談員

花とみどりの講習会

【初夏から楽しむ香りの寄せ植え】

日時：5月14日（土）10時～12時
 場所：花とみどりの相談所
 講師：武部 雅子さん（園芸研究家）
 定員：18人
 費用：1,500円
 申込：5月7日（土）9：15～ 電話可

【ヒューケラを使った寄せ植え作り】

日時：5月28日（土）10時～12時
 場所：花とみどりの相談所
 講師：同所相談員
 定員：24人
 費用：1,700円
 申込：5月21日（土）9：15～ 電話可

※講習会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する場合があります。

ゴーヤで緑のカーテンづくり

ゴーヤを育てて“みどりのカーテン”の涼しい日かけを作しましょう

壁面緑化や、地球温暖化防止効果にもつながります！

費用：各100円 事前申込み要

蛭池公民館	5月18日(水)	10時～11時30分	20人
環境交流センター	5月20日(金)	10時～11時30分	30人
くらしかん(とよなか消費者協会)	5月25日(水)	13時30分～15時	30人
千里文化センター「コラボ」	5月26日(木)	13時30分～15時30分	30人
庄内公民館	5月31日(火)	13時30分～15時	15人

※申込みは、各施設にてお願いします。なお、くらしかんの申込みは、花とみどりの相談所になります。尚、当日はマスクの着用をお願いいたします。

お申込み等詳しくは
広報とよなか5月号
をいっしょにください。



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する場合があります。

花とみどりの相談

相談時間は、**火曜日・木曜日**の13時から16時30分です。

電話による相談も行なっています。

《5月の休所日》毎週の日曜・月曜日と3日(火)4日(水)5日(木)です。

花とみどりに関する相談を
受け付けています。



豊中市 花とみどりの相談所

〒561-0804 豊中市曾根南町1丁目4番1号(豊島公園内) 阪急宝塚線 曾根駅南 徒歩5分

TEL 06-6863-8439 FAX 06-6863-3638